

## 先週のマーケット動向(12月4日~12月8日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,295.0	1,327.2	1,295.0	1,306.8	+1.0
JPY/KRW	8.8505	9.1746	8.8426	9.0744	+0.266
KOSPI	2,522.22	2,525.63	2,481.00	2,517.85	+12.84

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇後下落。FRBの早期利下げ期待からドルが弱含み週初のドル/ウォンは1,295.0ウォンでオープン。その後月初の実需によるドル買いフローから底堅く推移し1,300ウォンを回復する動きに。7日には米雇用関連指標を中心に経済指標が弱含み始めていることから、世界経済への先行き懸念が強まりリスク回避ムードが強まった。結果として、ドル買いが進み新興国通貨は下落し、ドル/ウォンは一時1,327.2ウォンの高値をつけた。翌8日には日本円が植田日銀総裁発言を受け下落したことを受けてドル/ウォンも下落。前週末比+1.0ウォンの1,306.8ウォンでクローズした。

## 今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い推移を予想。先週末の米11月雇用統計は労働需給の引き締まりを示す良好な結果となり、米金利も反発。今週は12日に米CPI、13日にFOMCを控える。市場は米インフレ減速を受け早期利下げを期待している状況であるも、多くのFRB高官は早期利下げをけん制。本会合での注目はドットチャートと来年の政策金利見通しとなるが、過度な景気後退と利下げの織り込みを修正するような内容となる公算が高い。そのような場合、更なる米金利の上昇とともにドルが買われる展開が想定され、ドル/ウォンは底堅い推移になると予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1300 ~ 1330	8.90 ~ 9.20	143.5 ~ 147.0

\* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



\* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



## 今後の予定

- 12日(火) 米 11月 CPI
- 13日(水) 韓 11月 失業率  
米 11月 PPI  
米 FOMC 政策金利発表  
日 4Q 日銀短観
- 14日(木) 米 12月 失業保険新規申請者数  
日 10月 鉱工業指数 確報値  
米 11月 小売売上高  
日 10月 機械受注 確定値  
欧 ECB 政策金利発表
- 15日(金) 米 12月 製造業PMI 速報値  
欧 12月 製造業PMI 速報値  
米 12月 サービス業PMI 速報値  
欧 12月 サービス業PMI 速報値  
米 12月 NY連銀製造業指数  
中 11月 小売売上高  
中 11月 鉱工業生産  
米 11月 鉱工業生産

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。